

令和3年度事業報告書

令和3年度事業報告

(自 令和3年4月1日 ～ 至 令和4年3月31日)

1	調査・研究事業	1-2
2	普及啓発事業	2-3
3	教育研修事業	3-4
4	リウマチ財団登録医養成事業	4-5
5	リウマチ専門職制度事業	5
6	災害時リウマチ患者支援事業	5
7	法人賛助会員セミナーの開催延期	5
8	厚生労働大臣感謝状の贈呈	5
9	関連団体等への助成	5
10	理事会等の開催状況	5-6
11	物故者	7
12	総務報告	7

令和3年度事業報告

1 調査・研究事業

調査研究事業については、リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する広範な調査・研究の助成等を行った。

(1) リウマチ性疾患に関する調査・研究の助成

① 令和3年度リウマチ性疾患調査・研究助成

リウマチ性疾患の病因、診断・治療、予防・疫学等に関する調査研究について、各100万円の助成を行った。

助成者	所属	研究題目
細矢 匡	東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科 講師	関節リウマチにおける滑膜線維芽細胞の病的機能獲得における Hippo pathway の関与
渡部 龍	大阪市立大学大学院 医学研究科 膠原病内科学講師	関節リウマチにおける I 型インターフェロン-HGF axis の機能解析

② 令和3年度塩川美奈子・膠原病研究奨励賞

調査・研究助成のうち、膠原病の領域で特に優れた1件を選考し、100万円を助成した。また、令和4年度塩川美奈子・膠原病研究奨励賞の公募を行った。

助成者	所属	研究題目
三苦 弘喜	九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科 助教	全身性硬化症における血管内皮前駆細胞の量的・質的解析と新規治療への応用

(2) 令和3年度医学賞の授与と令和4年度の募集

リウマチ学の発展・進歩に大きく寄与する独創的な研究を顕彰し、助成することを目的とする「ノバルティス・リウマチ医学賞」授賞者1名を選考し、賞金300万円を授与した。また、令和4年度ノバルティス・リウマチ医学賞の公募を行った。

助成者	所属	研究題目
中村 幸男	信州大学医学部整形外科 准教授	Wnt シグナルを基盤にした関節リウマチの新たな治療戦略

(3) 令和3年度日本リウマチ財団リウマチ福祉賞の授賞

リウマチ性疾患に悩む患者に対して、永年にわたる医学的又は社会的救済活動を通じて、著しく貢献のあった個人又は団体を表彰することを目的とする「日本リウマチ財団リウマチ福祉賞」（賞金20万円）の授賞を行った。

氏名	所属
土屋 暁子	JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院 医療福祉科科长代理、医療ソーシャルワーカー

(4) 令和3年度日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰の授与

リウマチ性疾患に関わるリウマチ専門職として、継続的にリウマチ性疾患に対する医療・ケアの向上に貢献したことを讃え、その功績を積極的に社会・国民に発信するため、「日本リウマチ財団リウマチ専門職表彰」（各10万円）を授与した。

表彰者	所属	実践活動・教育活動・研究課題
看護師： 永井 薫	名古屋大学医学部附属 病院	大学病院におけるリウマチ治療における患者教育、及び学会発表、講演の実績 リウマチ患者における生物学的製剤自己注射に関する看護研究
薬剤師： 舟橋 恵子	松原メイフラワー病院 薬剤科科长	関節リウマチ治療薬の効果評価と応答性に関する遺伝的要因の検討
作業療法士： 村川 美幸	山形大学医学部附属病 院リハビリテーション 部療法士長	関節リウマチ患者に対する生物学的製剤とリハビリテーションの効果

(1)-②及び(2)～(4)の各賞については、4月30日に厚生労働記者会及び厚生日比谷クラブ、本町記者会に、各賞の趣旨や授賞理由また功績等の資料を提供することにより広報を行った。

2 普及啓発事業

(1) 機関紙「日本リウマチ財団ニュース」の発行

リウマチ性疾患に関する診療技術や専門的知識向上の支援及び適切かつ迅速な情報の提供を目的として発行し、リウマチ財団登録医を主にリウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士等へ行う普及啓発の一翼を担うものである。

名称：「日本リウマチ財団ニュース」第166～171

部数：年6回発行、各約3,800部（他、電子配信約2,500）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、賛助会員、関係機関等

(2) 令和3年度リウマチ月間啓発ポスターの印刷・配布

制作数：8,800部（1種類、A3サイズ）

配布先：リウマチ財団登録医、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、保健所、市町村保健センター、患者団体等

(3) 令和3年度リウマチ月間リウマチ講演会（リウマチ専門職教育研修会）の開催

メインテーマを「多職種エキスパートによるリウマチ医療を目指して」と題し、教育研修の充実はもとよりリウマチ性疾患の征圧に向けた普及啓発をより一層図ることを目的に、リウマチ月間リウマチ講演会を実施した。

期 間：令和3年6月1日（火）9：00～30日（水）17：00

形 態：Web開催（オンデマンド配信、ライブ配信）

実行委員長：川合 眞一 日本リウマチ財団理事

東邦大学名誉教授/医学部炎症・疼痛制御学講座教授

後 援：厚生労働省、日本リウマチ学会、日本整形外科学会、日本臨床リウマチ学会、日本リハビリテーション医学会、日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、全国保健師長会、日本看護協会、日本理学療法士協会、全国病院理学療法協会、日本作業療法士協会、日本介護福祉士会、全国訪問看護事業協会、日本リウマチ友の会

(4) リウマチ情報センターの運営

医療情報委員会（委員長：高林克日己 千葉大学名誉教授）において、インターネットにより日本リウマチ財団情報、患者さん・一般向け情報、医療関係者向け情報の提供を実施。昨年度に引き続き、財団へ寄せられた新型コロナウイルス感染症の質問をもとに、膠原病・リウマチ患者さんが求めている情報をQ&Aにまとめて掲載した。（令和3年度閲覧数：5,025,898件、ページ訪問数：2,855,629件）

(5) 医療保険部会（部会長：井上博 井上病院理事長）において、令和4年度診療報酬改定に向けた要望書を作成し、厚生労働省に提出した。

3 教育研修事業

(1) 教育研修委員会（委員長：富田哲也 大阪大学大学院医学系研究科運動器バイオマテリアル学准教授）において、リウマチ財団登録医やリウマチ診療に従事する医師、リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士、メディカルスタッフ等を対象としたリウマチの治療とケア教育研修会を全国6地区6会場で実施した。参加者数は、延べ783名（登録医77名、一般医19名、登録看護師280名、登録薬剤師144名、登録理学・作業療法士48名、メディカルスタッフ215名）であった。

また、「リウマチ病学テキスト改訂第3版」を日本リウマチ学会生涯教育委員会との共同編集にて、南江堂より発刊した。改訂第2版刊行以降の領域の進歩を盛り込み、新規項目も拡充するなど内容を刷新した。

(2) リウマチ医（リウマチ財団登録医）の会の開催

「都道府県リウマチ登録医の会の指定について（平成3年運営委員会決定）」に基づき、リウマチ財団登録医等リウマチ診療に従事する医師を対象に14回実施した。参加者数は、述べ500名であった。

(3) 財団主催以外の教育研修会への教育研修単位付与

- ① 医師を対象とした教育研修単位の認定件数は、317件であった。
- ② 看護師を対象とした教育研修単位の認定件数は、424件であった。
- ③ 薬剤師を対象とした教育研修単位の認定件数は、386件であった。
- ④ 理学・作業療法士を対象とした教育研修単位の認定件数は、340件であった。

(4) 海外派遣医制度

学術助成委員会（委員長：竹内勤 慶應義塾大学名誉教授）において、「海外派遣医募集要項」に基づき、若い優れたリウマチ専攻医2名を海外に研修のため派遣した。奨学金は各人100万円である。

[米 国] 2名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
武井 裕史	内科 リウマチ科	東京医療センター 膠原病内科医員	Brigham and Women's Hospital and Harvard Medical School	Tanya N. Mayadas
遠藤友志郎	リウマチ科	長崎大学病院 リウマチ膠原病 内科医員	Division of Rheumatology and Clinical Immunology, Beth Israel Deaconess Medical Center, Harvard Medical University	George C. Tsokos

また、令和2年度海外派遣医に決定した下記の者より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、留学先施設の研究体制の再開目途が立たないことや安全な留学生活の確保が難しいこと等から、奨学金の返還があり取消しとした。

[令和2年度海外派遣医の取消し] 1名

氏 名	専 門	所 属	研 修 先	指 導 者
杉山裕美子	リウマチ科	横浜市立大学附属 市民総合医療セン ターリウマチ膠原 病センター助教	スウェーデン Karolinska Institutet	Ingrid Lundberg

(5) 日欧リウマチ外科交換派遣医制度

「日欧リウマチ外科交換派遣医制度要綱」に基づき、日欧のリウマチ外科医療の発展に寄与する人材育成に向けて、交換留学の機会の提供等の検討を行った。

(6) 国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表の助成

学術助成委員会（委員長：竹内勤 慶應義塾大学名誉）において、「国際学会におけるリウマチ性疾患調査・研究発表に対する助成要綱」に基づき、若手の医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士である研究者等に対して助成を行った。

調査・研究発表題目	氏 名・所 属	調査・研究 発表学会
Relationship between sarcopenia and physical activity in patients with rheumatoid arthritis-associated foot impairment : an accelerometer study.	菱川 法和 京都府立医科大学大学院 医学研究科リハビリテー ション医学 理学療法士	APLAR2021

4 リウマチ財団登録医養成事業

リウマチ専門職委員会（委員長：松本美富士 桑名市総合医療センター膠原病リウマチ内科顧問）において、令和3年度新規リウマチ財団登録医29名の審査及び28名

の登録とリウマチ財団登録医資格更新 606 名の審査及び登録を行った他、令和 4 年度新規リウマチ財団登録医の申請受付を開始した。

5 リウマチ専門職制度事業

リウマチ専門職委員会（委員長：松本美富士 桑名市総合医療センター膠原病リウマチ内科顧問）において、令和 3 年度新規リウマチケア看護師 104 名の審査及び 104 名の登録とリウマチケア看護師資格更新 185 名の審査及び登録、ならびに令和 3 年度新規リウマチ財団登録薬剤師 29 名の審査及び 29 名の登録とリウマチ財団登録薬剤師資格更新 93 名の審査及び登録、そして令和 3 年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士 30 名の審査及び 30 名の登録を行った他、令和 4 年度新規リウマチ財団登録理学・作業療法士の申請受付を開始した。

6 災害時リウマチ患者支援事業

リウマチ性疾患の治療には生物学的製剤等、他の疾患では使用しない医薬品が多いことから、大規模災害発生時に患者さん自身がどのような医薬品を使用しているか分かるように、ホームページに「私のお薬は?」、「予期せぬ災害—そのときに」等を掲載し、患者支援を行っている。

7 法人賛助会員セミナーの開催延期

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催を延期した。

8 厚生労働大臣感謝状の贈呈

感謝状贈呈要綱に基づき、横田洋子氏に感謝状を贈呈し、感謝表明を行った。

9 関連団体等への助成

公益社団法人日本リウマチ友の会へ助成を行った。

10 理事会等の開催状況

(1) 理事会

第 31 回理事会

開催年月日：令和 3 年 5 月 25 日（火）午後 5 時～6 時

開催場所：日本リウマチ財団会議室

東京都港区新橋 5-8-11 新橋エンタービル 11 階

（Web 会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事 10 名 監事 2 名

議 題：第 1 号議案 令和 2 年度事業報告に関する件

第 2 号議案 令和 2 年度決算に関する件

第 3 号議案 第 11 回定時評議員会の招集に関する件

その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件

- ・令和3年度リウマチ月間行事等年間行事の件
- ・その他

第32回理事会（書面表決）

年 月 日：令和3年6月22日

- 議 題：第1号議案 理事長の選定に関する件
 第2号議案 副理事長の選定に関する件
 第3号議案 専務理事の選定に関する件
 第4号議案 常務理事の選定に関する件

第33回理事会

開催年月日：令和4年3月8日（火）午後4時～5時

開催場所：学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
 （Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：理事9名 監事2名

- 議 題：第1号議案 令和4年度事業計画に関する件
 第2号議案 令和4年度収支予算に関する件
 第3号議案 リウマチ専門職制度関連規則の一部改正に関する件
 第4号議案 第13回臨時評議員会の招集に関する件
 その他 ・理事長等の職務状況の報告に関する件
 ・その他

(2) 評議員会

第11回定時評議員会

開催年月日：令和3年6月22日（火）午後5時～5時40分

開催場所：日本リウマチ財団会議室
 東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル11階
 （Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員11名 理事3名 監事2名

- 議 題：第1号議案 令和2年度事業報告に関する件
 第2号議案 令和2年度決算に関する件
 第3号議案 理事の選任に関する件
 その他 ・令和3年度リウマチ月間行事等年間行事の件
 ・その他

第13回臨時評議員会

開催年月日：令和4年3月8日（火）午後5時～5時30分

開催場所：学士会館320号室 東京都千代田区神田錦町3-28
 （Web会議システム（Zoom）を用いたハイブリッド形式）

出席者数：評議員13名 理事9名 監事2名

- 議 題：第1号議案 令和4年度事業計画に関する件
 第2号議案 令和4年度収支予算に関する件
 第3号議案 リウマチ専門職制度関連規則の一部改正に関する件
 その他 ・その他

1.1 物故者

理事	齋藤 輝信	令和4年3月15日逝去
理事長	高久 史麿	令和4年3月24日逝去

1.2 総務報告

役員名簿、評議員名簿、委員会等の委員名簿とその活動状況、また当財団後援名義使用を許可した行事一覧、賛助会員（法人、個人）などを取り纏めたものである。